

鳥取県原子力防災支援基地 (江府基地)



令和5年11月

鳥 取 県

原子力防災支援基地の概要

万が一、島根原子力発電所で原子力災害が発生した際は、住民避難が必要になることがあります。

住民避難時には、避難経路の途中に避難退域時検査会場を設置し、車両や身体に放射性物質が付着していないか確認する検査や簡易除染を実施する必要があります。

このため、県では国の協力を得て、避難経路となる山陰道・国道9号線沿い及び米子自動車道・国道181号沿いにそれぞれ必要な資機材を予め整備し、一括保管することにより円滑な避難が出来るようにしています。

目的

円滑な住民避難を実施するための後方支援基地です

- 避難退域時検査は、避難全般のクリティカルパス(ボトルネック)となることから、資機材の迅速な集中と継続的な補給支援を行う後方支援拠点(基地)が必要です。
- このため、原子力防災支援基地の整備により、避難退域時検査の実施に必要な資機材等を適時適所に充足し、避難の円滑な実施を可能とさせることができます。
- 基地には、避難退域時検査会場に必要な資機材を標準化した上で、コンテナに一括収納し、緊急時には民間の輸送能力等を最大限に活用して、コンテナごと輸送することで迅速な会場設置ができる体制を整備します。

※他道府県の原子力発電所での災害時にもコンテナを迅速に輸送し、資機材の全国相互融通体制にも寄与。

[平常時]



[緊急時輸送]



[会場設置]



概要

令和5年10月23日竣工。1箇所目の鳥取基地は令和4年12月23日運用開始。

【場 所】江府町美用地内(江府町防災基地敷地内)

【構 造】鉄骨平屋建

【面 積】建屋面積:535㎡(幅17m×奥行31m×高さ12m)

【財 源】令和4年度原子力発電施設等緊急時安全対策交付金

【総工費】187,855千円

【収容物】避難退域時検査及び除染用資機材収納コンテナ 9基(1会場分)
(米子道沿いの避難退域時検査会場に対応)

【特 徴】○県内2箇所目の原子力防災支援基地(江府基地)の完成により、避難2方向に後方支援体制の整備が完了

○1箇所目の支援基地(鳥取市)との同時被災を回避できる地域に設置

○米子道 江府ICに近接し、検査会場まで迅速な輸送が可能



● 避難退域時検査会場(米子道・国道181号線沿い)



避難退域時検査の概要

- ・車両や体の表面に基準値以上の放射性物質が付着していないかを確認するための検査
- ・検査は、①車両による検査、②住民代表者による検査、③全員検査の流れで実施
- ・基準値以上の場合は、流水や拭き取りにより簡易除染を実施
- ・基準値以下であることが確認できたら「検査済証」を受け取り避難所へ避難
- ・状況に応じて避難経路付近の8か所に検査会場を設置予定



詳しくは原子力防災ハンドブックをご覧ください。



広域的な避難経路



- 避難経路①** 山陰道・国道9号沿い
- 避難経路②** 米子自動車道・国道181号沿い
- 避難経路③** 中国自動車道沿い

避難先である、鳥取県東部・中部へは、避難経路①～③に分かれて、避難していただきます。
※放射線物質の放出状況等により、避難経路や避難先が変更される場合があります。

避難経路と避難退域時検査会場



①	東伯総合公園	琴浦町田越560	避難経路①
②	中山農業者トレーニングセンター	大山町下甲1022-5	避難経路①
③	名和農業者トレーニングセンター	大山町名和1247-1	避難経路①
④	江府町立総合体育館	江府町大字洲河崎62	避難経路②又は③
⑤	伯耆町B&G海洋センター	伯耆町大原1006-3	避難経路②又は③
⑥	倉吉市関金農林漁業者等健康増進施設	倉吉市関金町関金宿1560-18	
⑦	旧那岐小学校	智頭町大背205	
⑧	大山PA	伯耆町久古	島根県と共同運営

主な資機材の概要

コンテナ

避難退域時検査に必要となる資機材は全てコンテナに収納しパッケージ化しています。

○10ftコンテナ

【サイズ】W3050×D2100×H2100mm

【重量】最大総重量約3トン(自重1.02トン)

【収納物】避難退域時検査・簡易除染用の資機材

【特徴】

- ・パッケージ化された資機材をトラック等に積載し迅速に輸送することが可能
- ・会場展開後は、倉庫や要員活動場所等にも利用可能



コンテナ収納資機材

コンテナに各種の資機材を収納し、緊急輸送を可能にしています。

○車両用ゲートモニタ

避難車両に基準値以上の放射性物質が付着していないかを確認する検査を実施。

ポールとポールの間(ゲート)を速度約5km/h以下で通過する車両のタイヤに付着する放射性物質の値を自動で測定する。



○大型車両除染システム

バス等の大型車両に付着した放射性物質を流水により除染する。

除染で発生する水の飛散を防止する大型エアテント、プールや高圧洗浄機、発電機等の必要な資機材を整備。

※国マニュアルでは拭き取り除染方式が採用されたが、本県では作業時間の効率性等を考慮し、拭き取り除染方式と流水除染方式を併用して実施する。



○住民検査用資機材

避難住民の体表面に基準値以上の放射性物質が付着していないかを確認する検査を実施。

検査会場の設置に必要な養生シート、机・椅子、要員の装備(ガウン・手袋・帽子等)、測定器、簡易除染用資機材等を整備。



○ドラッシュ型テント

原子力災害の発生時に、悪天候時でも安全かつ確実に避難退域時検査・除染作業や前方災害対策本部等の災害活動支援が実施できる。

病院感染対策の国際基準に基づく気密性と断熱性を有し、放射線防護対策にも優れた全天候型の大型テント。



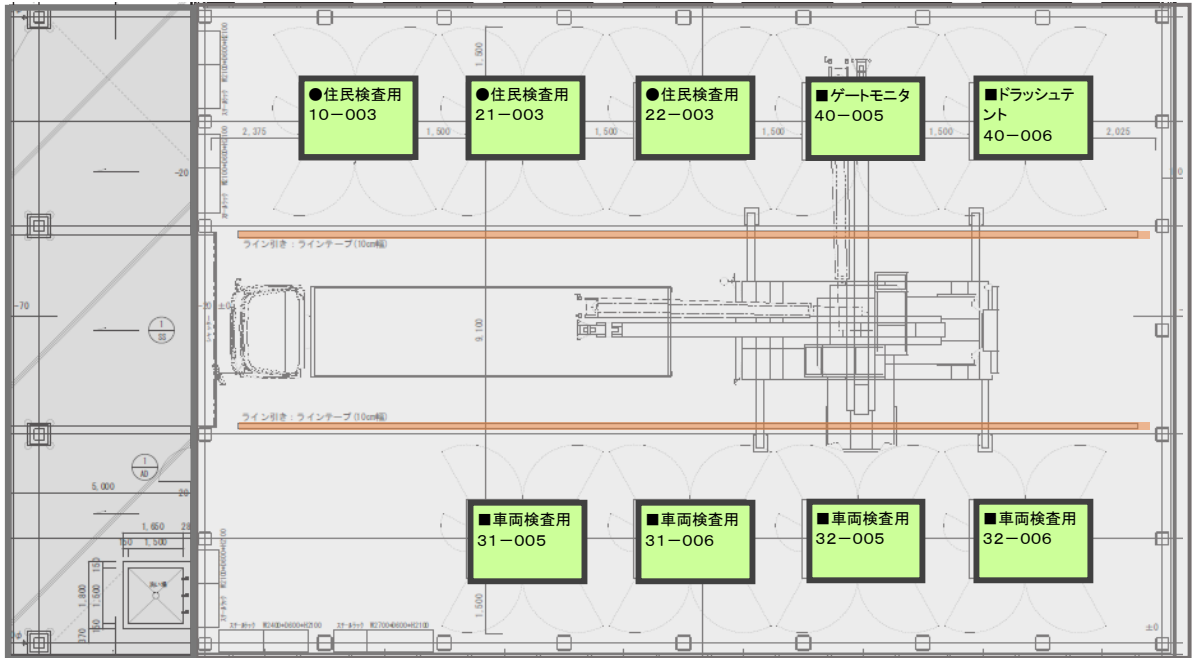
基地内のレイアウト

レイアウト

■10ftコンテナ(W3m×D2.1m×H2.1m)×9基

住民検査・除染用資機材コンテナ 3基

車両検査・除染用資機材コンテナ 6基



コンテナNo.	主な会場区分	資機材概要	RB No.	収納物
10-003	住民検査	文房具、要員防護具、簡易除染関係、サーバイメータ、電気ストーブ、保存食	101	文房具、バインダー、メガホン、電気ストーブ、体温計、紙コップ
			102	簡易ガウン、綿・ゴム手袋、作業帽、作業帽子、マスク
			103	ポリバケツ、綿棒、ピンセット、タオル、ウエス、食塩水、中性洗剤、紙コップ、ポリ袋ほか
			104	サーバイメータ、個人線量計、サランラップ
			105	保存食
21-003	住民検査	床面養生シート、椅子、スポットクーラー、サインスタンド	212	床面養生シート(会場A黄)、(会場B青)、(会場C青)
			213	床面養生シート(会場D緑)、フロアモップ
			214	床面養生シート(廊下BCDF緑)、養生シート用テープ、壁面養生ビニール
			ハダカ	椅子台車、椅子
			ハダカ	スポットクーラー
22-003	会場関係資機材、椅子		221	延長コード、携行缶、平台車
			222	壁面養生ビニール、椅子用ポリ袋、ベルトパーテーション
			ハダカ	室外灯、発電機、パネルパーテーション
			ハダカ	椅子台車、椅子
			ハダカ	
31-005	大型車両除染用テント、排水処理資機材、除染用資機材、搬送資機材		311	床・保護シート、重り(No.1~12)、折りたたみ式水槽(500L)
			312	重り(No.13~24)、スノコ
			313	重り(No.25~34)、ポリバケツ、脚立、カラーコーン、コーン重り
			ハダカ	テント、折りたたみ式水槽(700L)、台車、発電機、椅子
31-006	大型車両除染用テント、排水処理資機材、除染用資機材		311	床・保護シート、重り(No.1~12)、折りたたみ式水槽(500L)
			312	重り(No.13~24)、スノコ
			313	重り(No.25~34)、ポリバケツ、脚立、カラーコーン、コーン重り
			ハダカ	テント、折りたたみ式水槽(700L)、台車、発電機、椅子
32-005	大型車両除染用テント関係、排水処理資機材、除染用資機材		321	充排気装置、車両下部除染資機材(一部)、収納ボックス、重り(No.35~46)
			322	車両下部除染資機材(一部)、テント内吊下げ照明
			323	重り(No.47~58)、車両用段差スロープ、
			324	重り(No.59~70)、排水処理プール
			325	排水処理ポンプ、水切り、高圧洗浄機、携行缶、コードリール
			ハダカ	発電機、コーンバー、LED投光器、看板
32-006	大型車両除染用テント関係、排水処理資機材、除染用資機材		321	充排気装置、車両下部除染資機材(一部)、収納ボックス、重り(No.35~46)
			322	車両下部除染資機材(一部)、テント内吊下げ照明
			323	重り(No.47~58)、車両用段差スロープ、
			324	重り(No.59~70)、排水処理プール
			325	排水処理ポンプ、水切り、高圧洗浄機、携行缶、コードリール
			ハダカ	発電機、コーンバー、LED投光器、看板
40-005	ゲートモニタ、サーバイメータ、机		ハダカ	ゲートモニタ、LED投光器、看板、テーブル
			401	ゲートモニタ制御装置、電源BOX、電池、コードリール、サーバイメータ、個人線量計
			ハダカ	ベンリーテント・トイレ
			BOX	LEDベスト、誘導棒、ピンス
40-006	住民・車両検査	ドラッシュテント、テント	ハダカ	机台車
			411	ドラッシュテント本体等
			412	ドラッシュテント用大型空調機等
			ハダカ	発電機
ハダカ	テント(1×1.5間、2×3間)、水缶			



発行／編集

鳥取県 危機管理部 原子力安全対策課

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目271 TEL:0857-26-7974 FAX:0857-26-8805

e-mail genshiryoku-anzen@pref.tottori.lg.jp

HPアドレス <https://www.genshiryoku.pref.tottori.jp/>



鳥取県の原子力防災の
ホームページはこちらから